

2022年4月28日

新型車両の導入や5両編成化で省エネ・効率化を推進します

## 東武アーバンパークラインに 5両編成の新型車両を導入します

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、東武アーバンパークラインに新型車両を導入するとともに、現行6両編成の列車を5両編成化することで、さらなる省エネ化を図り環境問題に対応し、また5両編成化後も適正な列車本数の維持に努めることで、新しい生活様式に伴うご利用状況の変化に対応してまいります。

鉄道事業を取り巻く環境は大きく変化しており、ご利用動向に合わせた対応を図りながら、引き続き安全・正確かつ利便性の高い輸送サービスを継続するために、より一層の効率化を図るとともに、環境にやさしい鉄道を目指す必要があると考えています。

その一環として、東武アーバンパークラインにおいて、環境配慮型の新型車両を導入し、省エネ・CO2削減により環境負荷を低減させるとともに、快適性・サービス向上を目指します。また、現在のご利用状況を踏まえ、新型車両導入に際し同路線で運行される列車の1編成あたりの両数を6両から5両に変更することで、従来型の車両についても使用電力量を削減しながら、適正な列車本数の維持に努めることで、より一層の効率化とサービスの両立を目指します。

新型車両につきましては2024年度以降から順次導入を開始する予定です。



※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL03-5962-0102